

THE NEW VALUE FRONTIER

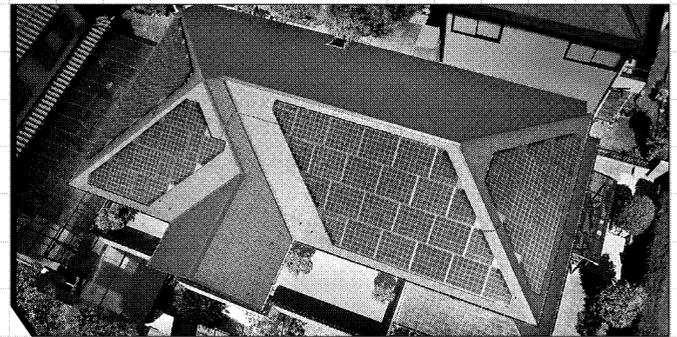


京セラは、技術力でエネルギーを変える。

KYOCERA THINKING ENERGY

発電効率を保てる太陽電池は、意外と少ない。

太陽電池は長く使い続けるもの。長い間変わらない発電効率が求められます。少し意外ではありますが、効率が下がっていく太陽電池が多いのも事実。その中で京セラの製品は、**世界最高水準の耐久性能が立証されており**、2013年、鹿児島に誕生する**日本最大級のメガソーラー**に採用される、決め手にもなりました。



これからは、電力を一人ひとりが選ぶ時代。私たちは、長年の実績と、耐久性能という名の「品質」で応えたい。太陽電池からすべてのエネルギー製品まで、「創」「蓄」「省」エネルギーのあるべきカタチを常に考え、提供してまいります。



創エネ 太陽光発電システム

日本最大級の70MWメガソーラー (2013年秋 完成予定)

第37回ホリプロタレントスカウトキャラバン2012 グランプリ 優希美音(ゆき みお)



蓄エネ リチウムイオン蓄電システム

※1 フラウンホーファー研究機構が、世界の主要18製品に対し実施した耐久試験による。 ※2 2012年9月現在、当社調べ。



省エネ ホームエネルギー管理システム

京セラ株式会社

株式会社 たけびし

!Link ピックリンク

新たな感動と驚きを創出する
トータルソリューション

私たち「たけびし」は、
「人と人、技術と技術を信頼で結び、
輝く未来を創造する」
そんな会社を目指しています。

〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29
TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250
http://www.takebishi.co.jp

本社/東京/甲府/名古屋/滋賀/栗東/福知山/大阪/九州
香港/上海/天津

メカトロニクス最前線

「JASIS2012」レポート

京都勢、先端の技披露

今年から分析展と科学機器展が一緒になって新設された「JASIS」と「JASIS」新技術説明会と合わせて展示会もにぎわいをみせた。島津製作所は食品・エネルギー・医薬品などアプリケーション別のブースレイアウトを採用。一方、堀場製作所は水質分析などで実演を交えながら、商品アピール。ともに顧客課題に応じた最新分析ソリューションを提案した。

島津は5月に発売した超高速トリプル四重極型ガスクロマトグラフ質量分析計を核に展開。世界最高級の高性能、世界最長の装置も披露した。堀場は10月に発売する高感度レーザー分光装置を紹介した。また、タンバク質の「前処理」を効率化する新たなプラットフォームも提示。材料試験機では操作性を高めたマイクロピッカーシステムを展示し、機能の研究向けに近赤外イメージング放射線測定装置による、震災ガレキの金属種別分析ソリューションも紹介した。ラインアップを充実した小型水質測定器「ラク」も展示した。

堀場製作所の「コンパクト水質計アクア」の展示ブースでは、根本から絶つが狙いだ。「手元で作り上げて品質を強化する」とし、基幹部品の内製化も加速させる。「値段が高くて勝負できないようなモノづくりにチャレンジしたい」との意気込み。世の中に必要なものを生み出す技術力を高めるための投資は惜しまない。

島津製作所は本社・三条工場(京都市中京区)でモノづくり強化のため総額21億円規模の投資を行う。核となるのは品質評価を担う「ラボリーセンター」(仮称)の建設。各種規格適合の自己審査や製品検査体制を充実させ、品質向上や開発の効率化につなげる。中本社長は「メーカーとして大事なことは、モノづくりに対する本気の競争力」ときっぱり。故障や不良の原因を解明する仕組みも、戦いが目に見える。

「ア」も使わずに「テザイン」を訴求した。「海外メーカーで優れているのが目に付いた」とは島津の中本社長。

デザインや製品企画など欧米勢に劣るべき所は多いとの認識。堀場の堀場厚社長もグローバルに勝負する上で、「市場だけでなく競合を見る。力も必要」と話す。いかに世界中の顧客に有益な提案ができるか、京都勢の挑戦が目が離せない。

FA分野の最新トレンド

の速度を突
現、高速動
作と高い線
り返し精度は最後発であ
りても、先行他社に見劣
りしない。まずは月産20
万台でシェア獲得を狙う。

村田機械
村田機械は今夏、薄板の曲げ加工に用いるプレスブレーキ(写真は薄板加工用プレスブレーキ)に本格参入した。加工精度や機構の信頼性、剛性に本格的な競争力。オムロンはFA用電源でも攻勢をかける。今夏には主力商品の大幅な価格改定を実施。最速で調達や設計対応力の向上で実現したコスト競争力は今後の展開にとって大きな武器となる。加えて在庫対応の拡充やサポート網の活用で、電源メーカーとしてのポジションも高めたい考え。海外市場も見据え、現地ニーズに合わせた現地仕様商品の開発にも注力する。

ニチユ
ニチユは今夏、床面の画像を認識して誘導するライダ型無人フォークリフト「プラットフォームII」を発売し、率も高い。

た、車体前後に搭載したCCDカメラが、テープやバンドで設定した誘導路をとらえる。一般的な無人フォークに必要な誘導線の床埋設工事が不要。工場や倉庫内のレイアウト変更にも柔軟に対応できる。有人運転への切り替えも容易で運用効率も高い。

人と、地球と、技術をつなぐ。

エコカーの本格的普及やクリーンエネルギー技術の進展。そして、それらを包括するスマートグリッド構想など、新たな広がりを見せはじめた環境技術。ニチコンは、「自動車・車両関連機器」「エコ関連機器」「デジタル家電機器」「情報通信機器」など、最先端分野で不可欠なデバイスを提供するメーカーとして、確かな品質と技術力で、地球にやさしい社会の実現を支えてまいります。

LEAF to Homeシステム

EV Power Station

電気自動車と家庭をつなぐ「世界初」のV2Hシステム

※1 2012年5月当社調べ

家庭用蓄電システム

Home Power Station

もしもの「安心」いつもの「節電」大容量7.2kWh

超小型急速充電器

世界最小・最軽量

10kW・20kW・30kW・50kW品をラインアップ

※2 2012年5月当社調べ

「創エネ」&「蓄エネ」型エネルギー管理システム

山梨県米倉山メガソーラー-PR施設「ゆめソーラー館」に設置

受賞

NECA FAIR 2012 最優秀賞
日本電気工業協会 再生可能エネルギー賞

機器を支える高機能デバイス

- 導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ
- アルミ電解コンデンサ
- タンタル固体電解コンデンサ
- フィルムコンデンサ
- 電気二重層コンデンサ「EVerCAP®」
- 機能モジュール
- 正特性サースタ「ボシアル」
- 各種電源

For Automobiles-related Appliances 自動車・車両関連機器用

For Ecology-related Appliances エコ関連機器用